

松下幸之助記念財団 研究助成
研究報告

【氏名】 河野正治

【所属】(助成決定時) 筑波大学大学院博士課程 人文社会科学研究科 歴史・人類学専攻

【研究題目】ミクロネシア連邦における伝統的権威の社会的構築
——現代ポーンペイの最高首長を焦点として——

【研究の目的】

首長制はオセアニア地域の人類学的研究における古典的な主題である。近年では、G. ホワイトと L. リンドストロームの研究(1997年)を契機に、ポストコロニアルな状況への関心から、独立近代国家や植民地統治という文脈に首長を位置づける研究が主流である。こうした先行研究から、近代国家に基礎を置く新興の権威との共存下において、首長制がいかにして存続するのかという問題が生じる。

従来の研究は、文化的イデオロギーや、歴史的に構築される「伝統」の言説に、伝統的権威の源泉を求めてきた。しかし、首長の権威が脱神秘化されつつも、首長に対する贈与が続けられている(Marcus 1989)という現代オセアニアの現状を考えるに際し、イデオロギーや言説に頼る説明には限界がある。むしろ、独立近代国家の中で首長を取り巻く関係がいかに再編されているのかを現実の実践の中で追及すべきである。したがって、本研究は、首長制の慣習が根強く残るミクロネシア連邦ポーンペイを事例とし、新興の権威との相互行為的な関係の中で、伝統的権威がいかに社会的に構築されているのかを民族誌的に解明することに目的を置く。

【研究の内容・方法】

ミクロネシア連邦ポーンペイにおいて、2011年7月から2012年12月にかけて、延べ15か月の現地調査を行った。研究方法としてインタビューや参与観察を用い、最高首長や新興の権威をめぐる社会関係や出来事について調査を行った。

ポーンペイ人がよく用いる区分にもとづくと、新興の権威とは、「慣習の側」(*pali en tiahk*)における伝統的首長に対して、「政府の側」(*pali en ohpis*)における政治家と、「教会の側」(*pali en sarawi*)における聖職者のことを指す。本研究では、独立近代国家における伝統的権威の存続という問題を考えるために、(1)政治家や聖職者が首長制のなかでいかなる位置づけを与えられているのか、(2)それはいかにして可能になっているのかといった問いを設定し、以下の4つの項目を重点的に調査した。

- (1) 新興の権威と称号授与の関係: 政治家(元大統領、国会議員、州知事、州議会議員)と、聖職者(プロテスタント牧師、カトリック助祭)が、最高首長からいかなる称号を授与しているのかについて、聞き取り調査にもとづいてリスト化した。
- (2) 伝統的祭宴における新興の権威: 首長が招待される伝統的祭宴(葬儀や初物献上など)において、政治家や聖職者がいかに応接されているのかに関し、席次や食物の再分配、演説における言及に留意してデータを収集した。
- (3) 新興の権威が主催する行事における首長制: 政治家の主催する行事に際して、首長と政治家がいかに応接されるのかを調べた。具体的には、2012年1月に行われた州知事の就任式典を観察した。
- (4) 国家間関係における首長制: 外国からの要人の訪問に際して、首長と他国の代表がいかに応接されるのかを調べた。具体的には、2012年11月にポーンペイで行われた太平洋諸島伝統的指導者会議(CPITL: The Council of the Pacific Islands Traditional Leaders)の第1回サミットにおけるポーンペイ側の対応を調査した。

【結論・考察】

本研究によって得られた知見は、以下の2点である。

- (1) 多くの事例において、政治家と聖職者は最高首長国の高位称号保持者でもあり、伝統的権威と重なることが明らかとなった。彼らは、現金を中心として、最高首長への大規模な贈与を行い、その見返りとして、伝統的称号を授与している。さらに、政治家がリーダーシップを発揮する場や、外国の要人が訪問した際においても、彼らの地位や権威は、称号体系を通じて把握された。以上の結果より、現代のポーンペイでは、依然として、首長制にもとづくヒエラルキーが社会的地位や権威を評価する基準となる傾向が根強いことが指摘できる。
- (2) 伝統的称号を重視するとはいえ、新興の権威として人物を評価すべき場面もある。そのような場面に際し、ポーンペイ人は、「知事」(*kepina*)「政治家」(*senator*)「助祭」(*deacon*)といった役職名を、あたかも伝統的称号のように用いるという実践を行っている。このような実践を通して、現代ポーンペイにおける首長制のヒエラルキーは、近代国家にもとづく価値を取り込みながら変化し、それにもとづいて、伝統的権威は再構築されていくのである。